

関西国際空港では初となる、空港内作業車両に バイオディーゼル「B30 燃料」を供給

富士興産株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:川崎靖弘)は、CO₂排出量削減に寄与する軽油代替燃料であるバイオディーゼル B30 燃料(以下、B30 燃料)を、株式会社Kグランドサービス(本社:大阪府泉佐野市、代表取締役:渡邊泰伸)が所有する空港内作業車両「トーイングトラクター*」に供給を開始したことをお知らせいたします。

B30 燃料は、軽油に脂肪酸メチルエステル(FAME)を 30%混和した燃料で、主に空港や港湾、工場等私有地内で稼働するナンバープレートの付いていない車両の燃料として使用することができます。

本取組では、軽油から B30 燃料に切り替えることで、およそ 1 台当たり約 2,808kg/年のCO₂ 排出量削減効果があると試算しています。

関西国際空港向けに供給する B30 燃料は、植田油脂株式会社(本社:大阪府大東市、代表取締役社長:高橋史年)が関西近郊より回収した廃食油を基原料に製造したFAMEと、軽油とを当社が混和製造した燃料です。



トーイングトラクター

*空港の制限区域内で手荷物・貨物のカートやコンテナを牽引する地上支援車両

富士興産は、エネルギー供給企業としてバイオディーゼル燃料をはじめとする多様な燃料を供

NEWS RELEASE

給することで、環境負荷の低減に向けた取り組みを進めてまいります。また、持続可能な社会の実現に向けて今後も取組を強化してまいります。

<お問い合わせ先>

富士興産株式会社 次世代エネルギー部 次世代エネルギーグループ

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4 丁目 3 番地 新お茶の水ビルディング 13 階

TEL:03-6849-8804

Mail:fk_sales@fkoil.co.jp